長尾小学校だより　１１月号

令和８年（２０２６年）１０月３０日　宝塚市立長尾小学校長　　高橋　剛

「情けは人の為ならず」～巡り巡る“優しさのバトン”を繋ごう～

秋も一段と深まり、朝夕の澄んだ空気の中に金木犀の甘い香りが漂う季節となりました。校庭の木々も美しく色づき始め、子どもたちは寒さに負けず、運動に学習にと元気に学校生活を送っております。保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、先月は日本の化学者である砂合憲三（そあい　けんそう）教授がノーベル化学賞を受賞され、日本中に明るい感動と勇気を与えてくれました。砂合教授の研究は、生命誕生の大きな謎の解明や、より安全な医薬品の開発につながる世界的な偉業ですが、その根底にあったのは長年にわたる地道な努力の積み重ねと、「なぜだろう」という純粋な探究心でした。世界を動かすような大きな成果も、始まりは日常の中の小さな疑問や発見です。そして、周囲の人々の理解や支えの中で大切に育まれ、やがて社会全体の幸せへと広がっていきます。私はこの素晴らしいニュースに触れながら、「誰もが安心して過ごせる温かい学校づくりも、実はこれと同じなのではないか。一人一人が踏み出す小さな一歩、日常の小さな親切の積み重ねから生まれるものではないか」とあらためて感じました。

１１ 月、本校では「ハートフル週間（人権・思いやり月間）」を迎えます。友達や周りの人への言葉づかいや日頃の立ち振る舞いを自分自身で振り返り、相手を思いやる温かい心を育む様々な取組を進めてまいります。この機会に、ぜひ子どもたちへ伝えたい昔からの言葉があります。それは、**「情けは人の為ならず」**ということわざです。この言葉は、文字の印象から「人に親切にすることは、その人のためにならないからやめなさい」と誤解されてしまうことが少なくありません。しかし、本来の意味は真反対です。「人に親切にすることは、相手のためになるだけでなく、巡り巡って自分にも良いこととして返ってくる」という、優しさの真理を突いた教えなのです。

実はこの「情けは人の為ならず」という教えは、単なる道徳的な訓話にとどまらず、近年の心理学や行動科学の研究によっても証明されています。大阪大学大学院の研究グループが、保育園に通う５歳児・6 歳児を対象に行った調査によると、おもちゃを貸したり友達の手伝いをしたりする「親切な行動」を目にした子どもは、その親切を行った友達に対して親切な行動を返す回数が大幅に増えることが分かりました。研究者は、「親切が親切を呼ぶこの仕組みこそ、人間が長い歴史の中で互いに協力し、支え合って生きていくために身に付けてきた社会的な力である」と分析しています。

つまり、人に優しくすることは、目の前の相手を笑顔にするだけではありません。その様子を見た周りの人の心をも動かし、新しい親切を生み出していきます。誰かに優しくされた人は温かい気持ちになり、その優しさをまた別の誰かへ届けようとします。**優しさは決して一回きりで終わるものではなく、人と人との間をぐるりと巡っていく「温かい循環」なのです。**

ハートフル週間だからといって、特別なことや大げさなことをする必要はありません。大切なのは、日々の学校生活の中にある「小さな意識」です。



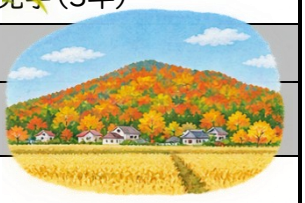
- 校庭や廊下に落ちているごみを、そっと拾う。
- 困っている友達や泣いている下級生に、「大丈夫?」と優しく声をかける。
- 自分が言われて嫌な言葉は使わず、相手の気持ちを考えて言葉を選ぶ。
- 親切にしてもらったら、「ありがとう」を笑顔で伝える。
- 友達のよいところや頑張っている姿を見つけて、言葉にして伝える。

こうした一つ一つの行動は、小さな小さな出来事かもしれません。しかし、一人の小さな親切が隣の友達を笑顔にし、その笑顔を見た周りのクラスメイトにも優しさが広がっていきます。その積み重ねこそが、学級の雰囲気を和ませ、学校全体を温かい空気で包み込んでいくのです。ご家庭におかれましても、**この機会にお子様と「どんな言葉をかけてもらうとうれしいか」「どんな行動が友達を笑顔にするか」について話し合っていただければ幸いです。**学校と家庭が力を合わせながら、互いを認め合い、支え合う心を育んでまいりたいと思います。

11月行事予定



日	曜日		日	曜日	
1	日		16	月	会議日（5時間終了後下校） 食育出前授業（４年５組）
2	月	全校朝の会　ハートフル週間（~6日） 全校音楽	17	火	一斉防犯活動　食育出前授業（4年４組） 校区人権市民集会 10:00
3	火	文化の日	18	水	自然学校代休日（5年）
4	水		19	木	給食後下校（5年）　*定時退勤日*
5	木	*定時退勤日*	20	金	自然学校（5年）　食育出前授業（4年１組） ジャスパー瀧口マジックショー（1~3年）
6	金	ひらい解放文化祭見学（4年） 1年校外学習予備日	21	土	自然学校（5年）
7	土	ひらい解放文化祭	22	日	自然学校（5年）
8	日		23	月	自然学校（5年）　勤労感謝の日
9	月	つながろう「プレ1年生」 （幼稚園・保育所・1年生）	24	火	自然学校（5年）　CAP出前授業（3年） 手話体験（4年）
10	火	校外学習（4年：バンドー神戸青少年科学館）	25	水	自然学校代休日（5年）消防署見学（3年）
11	水	地域合同防災訓練（4年）	26	木	自然学校代休日（5年）消防署見学（3年） *定時退勤日*
12	木	*定時退勤日*	27	金	掃除用具交換　消防署見学（3年）
13	金		28	土	
14	土		29	日	
15	日		30	月	



お知らせとお願い

1.スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカー出勤日

本校では週1日スクールカウンセラーの筒井優介先生が来校されます。10時から16時頃まで面談可能となります。11月6日（金）9日（月）12 日（木）16日（月）24日（火）30日（月）が来校日です。同じくスクールソーシャルワーカーの西野緑先生は、11月6日（金）13日（金）27日（金）が来校日です。面談を希望される方は、事前に担任または特別支援コーディネーター（上山教諭）まで連絡（88-2031）をしてください。

2.つながろう「プレ1年生」について

11月9日（月）、体育館において、長尾小学校区の幼稚園・保育所に通う幼児と本校1年生が集い、つながろう「プレ1年生」を実施します。

この取組は、保幼小中連携事業の一環として毎年行っているもので、幼児と小学生が交流しながらつながりを深めることを目的としています。来年度入学を控えた幼児にとっては、小学校の雰囲気に親しみ、学校生活への期待や安心感を高める貴重な機会となります。また、同じ小学校へ入学する友達と出会い、交流の輪を広げる機会にもなります。一方、1年生にとっても、幼児に優しく声をかけたり、活動をリードしたりすることで、お兄さん、お姉さんとしての自覚や思いやりの心を育む良い機会となります。

１２月の主な行事予定

１日（火）全校朝の会　全校音楽
４日（金）食育出前授業（４年２組）
７日（月）会議日　＊5校時終了後下校
８日（火）食育出前授業（４年３組）
１０日（木）個人懇談会　図工展
１１日（金）個人懇談会　図工展
１４日（月）個人懇談会　図工展
１５日（火）個人懇談会　図工展
　　一斉防犯活動
１６日（水）個人懇談会　図工展
１７日（木）月曜校時
１８日（金）クラブ活動（５・６年）
２３日（水）給食終了
２４日（木）大掃除（３校時）
２５日（金）２学期終業式
２６日（土）～１月６日（水）冬季休業日